

岐阜高専地域連携協力会 講演会及び第4回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催

岐阜高専地域連携協力会は、8月21日に図書館多目的ホール等において、講演会及び第4回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催しました。

今回の講演会は、会員企業を対象に、「低成長時代の企業の環境経営マネジメント」と題して畠中環境カウンセラー事務所畠中豊氏による講演、また、産学連携の事例報告として株式会社デンソーと共同開発した構造解析や流体解析ができるソフトウェアとして「ものづくり支援ツールDEXCS」について、同社野村悦治主幹及び本校建築学科柴田良一准教授による講演を行い、会員等42人が参加しました。

また、ラボ・ディスカバリーでは、本校の情報処理センターにおいて、情報技術を用いた教育方法の取組として、一般科目(人文)亀山太一教授による「高専生のためのweb英語学習法について」、また、専門基礎小川信之准教授による「e-learning 教育について」研究紹介を行いました。



ラボ・ディスカバリー（研究紹介）